

令和5年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

形式：対面研修

<1日目>

NO	所要時間	時間		講義内容
		9:00～		受付
1	10	9:20～9:30		開会 オリエンテーション（講習会の進め方）
2	30	9:30～10:00	講義1	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
3	60	10:00～11:00	演習1	一般目標と行動目標
4	5	11:00～11:05		休憩
5	60	11:05～12:05	講義2-1	臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉え方 臨床実習指導のあり方
6	60	12:05～13:05	講義2-2	臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
7	5	13:05～13:10		休憩
8	90	13:10～14:40	演習2	基本的態度・臨床技能・臨床志向過程の見学・模倣・実施の実践
9	5	14:40～14:45		休憩
10	30	14:45～15:15	講義3	臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
11	60	15:15～16:15	演習3	ハラスメント防止
12	5	16:15～16:20		休憩
13	60	16:20～17:20	講義4	臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割（OSCEの活用）
14	90	17:20～18:50	演習4	臨床実習における学生評価の実際 重要ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

15	30	8:45～9:15	講義5	職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
16	60	9:15～10:15	演習5	多職種連携
17	5	10:15～10:20		休憩
18	60	10:20～11:20	講義6	臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント（MTDLP）
19	90	11:20～12:50	演習6-1	MTDLPによるマネジメント過程の実践
20	5	12:50～12:55		休憩
21	90	12:55～14:25	演習6-2	事例報告の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
22	5	14:25～14:30		休憩
23	90	14:30～16:00	演習7	作業療法参加型実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
24	5	16:00～16:05		修了証書授与・閉会・事務連絡

*演習2と演習6-1は昼食を取りながら実施致します。